



岡山県赤松郡 S 様邸



改装前



門から右手に続くガーデン（1期工事）



1期・2期工事を経た門まわり



有限会社 いのうえ商事

代表取締役 井上哲才氏 岡山県赤松郡

人を誘う 温かい空気が流れるエクステリア

この物件は、住宅も外構も既に完成していたのですが、施主様が当社の手がけたエクステリア空間をどこかご覧になり「是非“いのうえ流”のレンガを使った庭にしたい」と依頼を受け、外構部分をやり直した特殊なケースです。しかも車が2台から3台に増えたため、5年の間に2度の工事をしています。

1期工事では、駐車スペース、アプローチ、庭の3つの要素で構成される空間を作りました。門袖や階段、バーベキューコーナー、道路と駐車スペースの境界部分等にバランス良くレンガを配置したので、それぞれの空間がバラバラにならず、同じ空気が行き来しているように表現できたと思います。

また、バーベキューコーナーでは何点が工夫しました。ひとつはピングルームからそのままバーベキューコーナーへ歩いて行ける設計にしたこと、もうひとつはバーベキュー炉の形を扇形にしていることです。扇形にした理由は、狭いスペー

スでもより多くの方が炉の回りに集まることができるためと、庭全体の柔らかい雰囲気を保つためです。

一方、駐車スペースを広げた2期工事では、これまでのイメージを壊さないことに注意しました。特に、駐車スペースはアプローチと隣接していることから、最初にアプローチに持たせた“人を優しく迎え入れる表情”を壊さないことが課題で、それを、アールをふんだんに取り入れることによって解決しています。また、取り壊して新しくつくるレンガの構造物に関しては、古いものに類似した色や質感のものを使用して、双方の感じに不自然さが生じないようにしています。

レンガを研究し、レンガを知り尽くすことで、アルミや鋳物、竹等の異種素材とのより美しい調和が創り出せ、ひいては全く新しいタイプのエクステリア空間の創造も可能だと考えています。